第46巻8号2022年12月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2022 12月号

ヘレン・ケラーの灯火
Nippon Lighthouse

掲 示 板

100周年記念式典を来年3月3日（金）開催

当法人では、「日本ライトハウス創業100周年記念式典・記念行事」を2023年３月３日(金)午後、新大阪のメルパルクホール大阪で開催することになりました。詳しいご案内は次号に掲載しますので、ぜひ今からご予定の上、ご来場くださるようにお願いいたします。

ボランティア友の会交流会にバザー物品を！

当館ボランティア友の会では毎年春、ボランティアと職員が一堂に会する「交流会」を開催しています。コロナ前は百数十人が集まり、当法人から活動歴20年・30年の方に感謝状を贈る感謝式典、記念講演・演奏、友の会総会、昼食懇談、バザーなどを行いました。過去３年間は、中止、オンライン開催、内容を縮小しての開催でしたが、来年は昼食を除いて、ぜひ盛り沢山のプログラムで実施したいと思います。開催時期は2023年４月中旬を予定しています。特にバザーは友の会の活動費確保のためにも再開したいと思いますので、ぜひ今から当館総務係までご提供くださるようにお願いいたします。

2023年「盲導犬カレンダー」好評発売中

盲導犬の写真を満載！壁掛型(見開きＡ３判)、卓上型(Ｂ６判)の２種類。税込1,000円。当館３階総務係までどうぞ。

「盲学校の生徒に星空を！」のご協力に感謝

４年目となるクラウドファンディング「暗所視支援眼鏡を全国の盲学校に贈ろう」を10月末まで行ったところ、全国95人の方々から175万８千円のご寄附を頂き、達成しました。これにより、今年も５校に HOYA MW10 HiKARI を贈る予定です。ご協力くださった皆様に感謝します。

年末年始の休館・休室について

12月８日(第２木曜)＝エンジョイ！グッズサロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室。
12月24日(土)＝サービス最終日
12月27日(火)＝ボランティア活動最終日
(各係で異なりますので、ご確認ください。)
12月29日(木)～１月４日(水)＝全館休館
１月６日(金)＝全館活動・サービス再開

３年ぶりのリアル開催に1,297人が来場
ＯＭＭビルで「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2022」

10月28日(金)・29日(土)、コロナ感染対策の下、天満橋のＯＭＭビルで「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2022」(読売光と愛の事業団共催)を開催しました。今回は３年ぶりのリアル開催で、35社・団体からさまざまな視覚障害者用具・機器200点余りが出展され、視覚障害の方々を中心に1,297人のご来場がありました。過去２年間は、コロナ禍によりオンライン開催となったため、今回も不安はありましたが、無事に終了し、お客様からも満足の声を聞くことができて、ホッとしています。当日ご来場くださった皆さん、ありがとうございました。(サービス部長　林田 茂)

新商品が多数出展～その中から３点を紹介

今回の日本ライトハウス展は３年ぶりのリアル開催ということもあり、この期間に登場した新商品が数多く並び、特に歩行を補助する関連のモノが多数出展されたのが印象的でした。そんな中から３点を紹介させていただきます。

１つ目は、靴の中への振動で歩行をナビゲーションする「Ashirase(あしらせ)」です。スマホアプリを使用して、これまでによくある音声による案内ではなく、足への振動で行き先を案内する画期的なシステムになっています。

２つ目は、スポーツメーカーのミズノが開発した白杖「ミズノケーンST」です。非常な軽さと強さが特長、今年の春から販売がスタートし、興味を持つ方が多く、常に行列ができていました。体験された方からは「折り畳みの白杖がほしい」との声も多く聞かれました。同社では、この冬の発売を目指して折り畳みの開発も進めているとのことでした。

３つ目は、システムギアビジョンの「デスクトップリーダー」です。新聞や書籍、薬の外箱や名刺などの文字情報をカメラで撮影し、クリアな音声で読み上げる読書器。最大の特長は、Ａ３判の用紙サイズまでカバーする認識範囲の

広さと、認識スピードの速さです。本を開いて置いてもしっかり読み上げてくれます。

以上の３製品は今年度中の発売を目指しているそうですので、今後の展開から目が離せません。

実際に触り、音を聴き、意見を伝え合える場を

今回の展示会を終えて感じたのは、やっぱりリアルなイベントは活気があって盛り上がりますね。オンラインのイベントも便利で良いのですが、実際に触って、実際に音を聴いて、お互いに意見や情報を伝え合える場所を大事にしたいと思います。今回はボランティアの皆さんには感染予防のため当日の応援をお願いしませんでしたが、次回は、ぜひご一緒に視覚障害者の方々と触れあい、さまざまな用具や機器もご覧いただきたいと思います。コロナ禍以前の日常を１日も早く取り戻せますように。

◆主な記録

＊来場者数1,297人(28日581人、29日716人)
＊エンジョイ！グッズサロン「iPhone体験コーナー」　参加44人(１日目24人、２日目20人)
＊盲導犬訓練所による盲導犬歩行体験
　参加32人(１日目13人、２日目19人)
＊場内ガイド(最寄駅～会場内)　利用合計31人

兵庫県の視覚障害者福祉の“新しい拠点”を見学
ボランティア友の会の施設見学会で「神戸ライトセンター」へ

11月４日、秋晴れのこの日、世話人を含むボランティア13人と職員４人で、昨年10月、神戸新開地に開設された神戸ライトセンターの見学会を行いました。(対面ボランティア　向井民子)

兵庫県内の様々な視覚障害関係団体が結集

神戸ライトセンターは、兵庫県の視覚障害者の社会参加を支援する公益財団法人中山視覚福祉財団が設置・運営する施設で、館内には特定非営利活動法人神戸アイライト協会をはじめ、様々な視覚障害関係の団体が入居し、活動しています。当日は、アイライト協会のスタッフの方のご案内で２班に分かれて、ガラス張りの明るい、広々したフロア(２階と３階)を案内・説明していただきました。

神戸ライトセンター(中山記念会館)の外観

２階は、視覚障害者の社会参加を支援している神戸アイライト協会のフロアで、中央にあるロービジョンフロアでは、視覚障害者の方の使いやすい用具の展示・紹介をしています。それを囲むように部屋が配置されていて、事務所や多目的室の他に、相談室やスタディルームがあります。部屋はガラス張りで通路から様子が見られるようになっています。当日、スタディルームではPC機器の講習が行われていました。

３階は点訳ボランティア連絡会(点Ｖ連)、兵庫県朗読ボランティアグループ連絡会(朗Ｖ連)をはじめ、兵庫県の盲ろう者の支援センターや福祉作業所、兵庫県盲導犬協会など６団体が事務所を設けて活動されています。

３階の中央は、講習会やちょっとしたイベントができるスペースになっていて、県内の視覚障害関係のボランティアグループも活動拠点にしているそうです。

盲ろうの方の作業所では、盲ろうの方が作ったビーズアクセサリーや着物地で作ったバッグ、小物を販売されています。どれも素敵な作品で、思わず買い物タイムになりました。また、盲ろうの方の調理室があるのに興味を持ちました。実際に調理されている日はいい匂いが漂っているようで、一緒に作ってみたいと思いました。

点訳・朗読グループのネットワーク団体と交流

館内見学の後、点V連と朗V連の代表お二人ずつとの意見交換を行いました。点Ｖ連は38グループ、朗V連は16グループのネットワーク団体ですが、兵庫県は日本海から瀬戸内海まで広範囲なので、日常的には各グループで活動し、全体で集まるのが困難とのこと。点V連では週２回、幹事が集まり、点訳の相談に応えたり、点訳依頼を受けて引受先のグループを探したり、パソコンと点字プリンターを駆使して点訳したりしています。朗V連には新しい録音スタジオ２室がありますが、活用法を模索中で、これから活動を盛り上げていきたいとのことでした。

私は、点字が大好きと言われる方が、「点字は奥深いものです」と語られていたのが印象に残りました。まだまだ未熟な自分になにができるのか、できることを考えて、気持ちを引き締めて行こうと思います。

点Ｖ連の点字プリンター室を見学

これからも繋いでいきたい！点訳と音訳の技術
澤田祐子さん、久保洋子さんにインタビュー（2）

【今回はお二人の専門である理数系の点訳・音訳についてお話を伺いました。（久保田 文）】

マニュアル通りに読むだけでは伝わらない

Q． 理数系資料の点訳・音訳には、図・表といった視覚的資料や数式の処理が付きものですが、どういう点が難しいと思われますか？

久保　難しい点というか、ちゃんと中身が分かるように読まなきゃダメだとつくづく思ったことがあってね。音訳を始めたばかりの頃に数Ｉの参考書を読むことになって、関数記号の読み方が書いてあるマニュアルがあったので、それを見ながら数ヵ月かけて読んだんです。よくできたマニュアルで、∫なら先に「インテグラル」って言って、それから「インテグラルサフィックス」で、次にあっちの記号、こっちの記号っていう風に、どんな数式でも読めたの。何年か後、対面リーディングに来た視覚障害の学生さんがそれと同じ参考書を持って来て、「これ読んでください」と。読んでいる途中で、「これ、テープ図書が有るの知ってる?」って聞いたら、「はい、聞いたんです。でも何も分からなかった」って。私がそのテープを読んでるのに気づかなくて良かった(笑)。私もその頃には音訳というものが少し分かってきていたから、「やっぱりそうよね」と思ったんですけれど。

Q． 数式は正しく読んでいたのですよね。どうして分からなかったのでしょう。

久保　「インテグラルサフィックス」って言われて何のことかわかる?

澤田　学生の頃は、「インテグラル、下が４で……」とか言って書いていたわね。

久保　そう、学校では「下がナニナニ」「上がナニナニ」「ナニナニからナニナニまで」って言っていたでしょう。なのにテープ図書を聞いたら「サフィックス」とか「インデックス」とか読まれていてね、そりゃあ分からない。

澤田　点字の場合、一番難しいのは図です。立方体の見取り図なんかをそのまま点図にすると、立方体なのに何で平行四辺形が2つも3つもあるのって話になるの。昔、風呂桶に水が溜まっている図を描いた時に、それを見た視覚障害の職員に「これは平行四辺形の形をした風呂桶なの?」って言われたことがあって(笑)。見える人のための図はそうだけれど、それをそのまま描いちゃダメということ。

久保　そう、音訳でも「平行四辺形」と説明をしちゃダメなのよね。

澤田　上から見た図とか前から見た図とかに分けて、前から見たら水がここまで溜まっていて、上から見たら長方形ですっていうように描かなきゃいけない。

久保　そういうのが難しいわねぇ。

小説やエッセイでも処理技術は必須

Q． お二人は一般書の校正もしていますが、一般書の処理で多いのは字の説明でしょうか。

久保　同音異義語だけでも補足が必要なものは結構ありますよ。でも気づかない人が多いです。原本の文字を一言一句間違わずに読むということにばかり気を取られていて、音で聞くとどうかというところに気づけないのね。

澤田　似たようなことは点字でもあって、点字の場合はマス空けばかり気にしちゃって、同音異義語なんかに気づけないの。もちろん、マス空けは正しくやらないといけないんだけど。引用や注釈も、どうも変なところに入っているなと思って原本を見ると、原本と同じところに入れていたりしてね。その場所に入れるのが良いのか、もっと前や後ろに入れるのが良いのかって、いろいろあるでしょう。墨字の本は紙の都合でここに入れてるけれど、読んでいく順番はこうだ、とか。

久保　「原本通りの位置」で本当に内容が伝わるかを考えていただきたいですね。本当の「原本通り」というのは原本の情報が間違いなく正しく伝わることだと思います。

【次回は、コロナ禍に思うボランティア活動についてのお話を掲載いたします。】

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2022年10月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

10月分完成点字図書
7タイトル17冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

「一生介護されない体」になる
医者の習慣57
(山岸昌一) 2冊
点:篠原苑子
校:池田園子　平野 健
女はいつも、どっかが痛い
(やまざきあつこ) 2冊
点:清水浩子
校:山﨑好恵　橋詰玲子
現代人飽食のなかの栄養失調
(会田秀介) 5冊
点・校:G東医
知らないと損をする男の礼儀作法
(諏内えみ) 2冊
点:飯原友美
校:山根真紀子　橋詰玲子
セトウツミ7(此元和津也) 1冊
点:福井真由美
校:増田芳子　岸本慶子
土橋貞子
セトウツミ8(此元和津也) 1冊
点:福井真由美
校:増田芳子　岸本慶子
土橋貞子
リサイクルと世界経済
(小島道一) 4冊
点:前田裕子
校:福井真由美　宗像真李子

【お詫び】前号に記載した9月分の完成点字図書の製作者に誤りがありました。お詫びして再掲載いたします。

ラストプレー(雪後天) 3冊
点:中安龍夫
校:土橋貞子　宗像真李子
藤田比呂子

学校教材
2022年度前期転学・後期分
【小学校】
新しい算数2年 下　6冊
点字編集:大阪YWCA点字
子ども図書室
新しい算数3年 下　7冊
点・校:大阪YWCA点字
子ども図書室
新しい社会5年 下　9冊
点字編集:篠原苑子
図画工作3・4年 下　2冊
点:松井順子
校:土橋貞子
みんなと学ぶ小学校算数2年 下
6冊
点字編集:大阪YWCA点字
子ども図書室
みんなと学ぶ小学校算数4年 下
7冊
点字編集:大阪YWCA点字
子ども図書室
みんなと学ぶ小学校算数5年 下
8冊
点・校:大阪YWCA点字
子ども図書室
わくわく算数4年 下　7冊
点字編集:篠田弓枝　古林敬子
澤田祐子
わくわく算数5年　14冊
点字編集:足立幸子　篠田弓枝
澤田祐子
【中学校】
中学生の地理 世界の姿と
日本の国土　25冊
点:辻 志津江
点・校:奥村純子　前田美代子
中学生の歴史 日本の歩みと
世界の動き　28冊
点:松本稔子
点・校:糸山武博　鴻上真理
未来へひろがるサイエンス2年
22冊
点・校:グループα
未来へひろがる数学1年　18冊
点字編集:大阪YWCA点字
子ども図書室
足立幸子　古財芳子
未来へひろがる数学2年　13冊
点・校:大阪YWCA点字
子ども図書室
点:足立幸子
校:古財芳子
美術2・3年 下　2冊
点:華崎律子
校:土橋貞子
理科の世界２年　23冊
点:河村牧子　木虎真紀
清水浩子
校:木村寿子

♠ 録 音 製 作 ♠

10月分完成録音図書
15タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

おもしろい石と人の物語
(大平悠麻) 8:09
音:増木純子
校:米谷治子　土井賀津子
編:辻野玲子
会社のSNS担当になったら
はじめに読む本(落合正和) 4:42
音:下山とよみ
愚直な検事魂(井内顯策) 7:20
音:倉富重雄
校:田中恵子　松井喜美代
編:荒木良子
クリーンミート(P・シャピロ) 13:22
音:松浦洋子
校:酒居よし枝　松井喜美代
編:石井ふみ代
消された唱歌の謎を解く
(喜多由浩) 8:07
音:田中恵子
校:中澤康子
編:本村英子

源氏物語人間観察読本
（田中宗孝 他） 10:07
音:髙室雅子
校:石原英子　松井喜美代
編:辻野玲子
言葉の花火2021　7:11
音:中原尚子
校:西田芳美　前田元子
編:山崎千代子
ゴハンですよ(東海林さだお)　6:39
音:片畑令子
校:橋本順子　阪越紀子
編:植田美穂子
サラ金の歴史(小島庸平)　15:11
音:片畑令子
校:下山とよみ　松浦洋子
松井喜美代
編:辻野玲子
シンポ教授の生活とミステリー
（新保博久） 15:04
音:岡 香代子
校:谷澤耀子　岡村佳子
松井喜美代
編:畑 豊弥
電柱鳥類学(三上修)　4:28
音:目連雅子
校:竹田佳代　松本紀代
下山とよみ
編:辻野玲子
不要不急(横田南嶺 他)　8:35
音:宮 清子
校:石原英子　松井喜美代
編:岩谷友子
平成が終わったらテレビから
いなくなってたものたち
(堀井憲一郎)　7:23
音:澤田由紀
校:土井賀津子　岩崎千佐子
編:本村英子
世を観よ(坂井音重)　6:55
音:神野千晴
校:藤森容子　上田道子
吉田典子
編:羽淵雅子
繚乱の人(宮崎義敬)　7:21
音:荒木節子
校:中澤康子　土井賀津子
編:植田美穂子

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2022年11月号
発送:木下正義　中島小夜子
中島千恵　西垣泰子　山田一弘

『読書』2022年11月号
デイジー版　1:06
音:下山とよみ　校:寺下千秋
発送:板波キミ　並木昌子
宮崎ナオヨ　宮野興子

『JRニュース』2022年11月号
点字版　3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～県民性』
2022年11月号
デイジー版　0:12
音:下山とよみ　校:寺下千秋

『子供の科学』
2022年9月号　デイジー版　2:55
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 岸田素子 澤田美那子
夛田禮子　田中英子　土井明美
宮 清子　吉田 薫

『サイエンスかわら版』2022年9月号
デイジー版　4:24
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
大桑久美子　金井典子　北川温子
阪本美紀　福島博子　松本紀代
本村英子

『Tehamo（てはも）』Vol.2 No.2
（通巻4号）
デイジー版　15:31
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」
荒木良子 岩崎千佐子 植田美穂子
大坂陽子　岡村佳子　片岡珠子
金井典子　久保洋子　佐山敦子
関岡直江　羽淵雅子　濵名あきよ
前川祐子　前田元子　山本雅子
渡辺一枝

『日経パソコン』
2022年10月号　デイジー版　3:42
音・校・編:情報文化センター
石井那智子　岡村佳子　小倉玲子
桂 公子　金井典子　川端真知子
北川温子　木村純子　小林幸子
小林万智子 小森佳津子 佐藤圭子
佐山敦子 嶋川真理子 下山とよみ
寺下千秋　寺田美枝子　西村郁子
二宮真理　橋本万里　浜本裕子
平田惠美子　福島博子　前田元子
水谷和子　溝渕久美子　目連雅子

『英語よもやま通信』2022年11月号
デイジー版　2:50
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
伊東晴子　川辺洋子　中島美穂
中島 睦　西田芳美　西和田惠子
弘津千加子　眞津野秀子　山本 香

『週刊新潮』デイジー版
◆2022年10月6日号　8:54
今岡松代　榎原真理　岡村勝彦
奥田和美　上田啓子　衣田智恵美
木村加代　黒河典子　後藤泰子
正田潤子　中村千賀子　中村直美
中本和代　西田文子　野村美穂子
兵頭つね子　深津綾子　福田佳代
藤原雅子
編:中本和代

◆2022年10月13日号　10:52
畔田文恵 井尻府三重 稲田至功子
大橋恵子　岡﨑節子　加藤和夫
上村裕子　北元直子　阪本美紀
佐藤公平　澤井 稔　白井律子
武市敦子　地上博子　寺下千秋
土井静栄　永井憲子　西岡千代子
西田千波　濵 洋一　林 由子
廣田あけみ 福井栄子 八十嶋敦子
山本スズ子 山本晴代 和布浦眞里子

◆2022年10月20日号　10:03
荒木節子　岩谷友子　北村優美子
帰村千恵　澤田和代　新熊美衛子
髙久俊子　田渕浩子　寺西竹子
中岡兢子　中村洋子　成田次雄
成田由起　西村道子　西本美加子

西山トシ子　橋本明子　服部秀美
古川敏子　星子鐵郎　前田元子
松原和子　山下 豊　山田栄利子

◆2022年10月27日号　9:35
大久保美弥 大島幸枝 大塚しづ子
岡﨑節子　上村裕子　川添美智子
川端砂代子 川本くるみ 北元直子
久下悦子　久保諄洸　國分清子
阪本美紀　坂本雪枝　佐藤公平
澤井 稔　沢田玲子　地福延代
嶋津美香　清水純子　鈴木栄二
髙田雅子　髙橋孝子　武市敦子
田宮加代　坪田捷子　冨田久美子
中道由美子　西田千波　野村純子
橋村惠子　兵頭賢一　平田惠美子
松浦洋子　湯浅里美　和田ゆう子
和布浦眞里子
編:佐古智子

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
　サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
　「草笛会」
グループN-BUN
デイジー大阪

♥ プライベート製作 ♥

点字図書
あくびの稽古　1冊
　点:河村牧子　校:生嶋貞夫
阿弥陀池　1冊
　点:河村牧子　校:生嶋貞夫
「金平糖」第163回 短歌サロン 1冊
　点:待田敏彦　校:若林安也子
宝塚歌劇公演チラシ(3枚)　1冊
　点:有光美穂　校:杉島貴子

録音図書
尊皇攘夷(片山杜秀)　26:15
　音:桂 公子 佐藤保子 田宮恭子
　　寺下千秋　吉田典子
　校:遠藤敬子　吉田典子
だからスキャンダルは面白い
　(B・ポリング)　12:32
　音・編:三原太郎
老兵は消えず
　(森本孝一)　6:29
　音:岩田真智子
　編:辻野玲子

❦ 館内お手伝い ❦

図書・情報サービス
板波キミ　板谷照美　上田敬子
片岡忠克　木村謹治　帰村千恵
小寺高子　武部はつ子　田間泰子
塚本紀子　逸見恵子　待田敏彦
宮嶋昌代　森本益子　渡邊洋子
［茨木市バラの会］
片倉康子　永崎利恵
高見澤央子　宮 諭日

整理・情報サービス
板波キミ 板谷照美 鱗星千恵子

電子書籍
池尻三千子　佐藤久子　千徳節子
西村佐世子　新田 優

◆10月の貸出実績
点字　143tl　DAISY　2748tl
テープ　11tl
★10月の人気貸出図書★
（当館製作図書。順不同。）
【点字図書】
ウクライナから愛をこめて
（オリガ・ホメンコ）
にっぽん全国おみやげおやつ
（甲斐みのり）
みんなの臓活 五臓をのぞき、
活かす(尹生花)
露出する女子、覗き見る女子
（三浦展）
【録音図書】
冥府からの刺客(藤井邦夫)
空蝉の城～穴太者異聞
（西野喬）
石燕夜行 骨きりの巻
（神護かずみ）
謎解き日本列島(宇田川勝司)

❣ 対面リーディング ❣

内山扶美代　大西順子　岡﨑節子
河上千鶴　小林万智子　坂本雪枝
澤井 稔　柴山和子　神保克子
畠田幹子　森田幸子
10月　利用者7人・13件

『対面リーディング通信』編集
伊東晴子　木村謹治　澤井 稔
細井昌子

☆ 電子書籍 ☆

◆プライベート製作
わかりやすい易経 64卦解説
　森 美恵子
REALFORCE 取扱説明書
　千徳節子　新田 優
自分とは違った人たちと
　どう向き合うか
　中川幸子

◆テキストDAISY図書
MONTHLY “日本一”明るい
　経済新聞10月号
　テキスト化・DAISY編集:
　　越智真弓子

◆マルチメディアDAISY図書
更級日記 わたしの古典
　テキスト化:永薮直子
　　大里いずみ
　DAISY編集・校正:加藤珠子
　　山田理子
　音:北川温子　吉田典子

《一ツ橋綜合財団助成事業》
アクセシブルな電子書籍、シネマ・デイジー等、当館の先端的なメディアは公益財団法人一ツ橋綜合財団のご助成により製作されています。

感 謝 報 告 （続き）

✎ 音 声 解 説 ✍
（ボイスぷらす）

◆シネマ･デイジー
「義母と娘のブルース Disc.5」
ナレーション･台本制作･編集:
大桑久美子　尾崎一恵
「グッド･ウィル･ハンティング」
ナレーション:西川真知子
台本制作･編集:鹿津直美　西川真知子

◆上映協力
わろう座映画体験会
「グッド･ウィル･ハンティング」(10月21日)
勝亦悦子　阪口雅代　鹿津直美
田中千壽子　西川真知子　弘津千加子
廣野美代子　藤井倫子　松永和子

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【10月実績】
来館:斧田綱子　木村朱美　栗谷博子
週報:阿佐和幸
HP:中条正信

❋ ご 寄 附 ❋

上田道子　後藤正裕　湯川欣晃　匿名3件
（敬称略をご容赦下さい）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ボランティア友の会世話人会報告
11月4日(金)15:30～16:00、神戸ライトセンター多目的室。
出席者:植田、大安、奥、尾崎、木虎、
田中、向井、館から竹下、徳嶋。
<館からの報告>
･日本ライトハウス100周年記念式典について
<協議事項>
･施設見学会振り返り
･ボランティア友の会総会･交流会の検討
<次回>2023年1月12日(木)10:00～11:30

「灯友会バザール」への物品提供の御礼
11月初めの灯友会バザールの際は、30人の方から手作りの作品を含めて色々な品物をご提供いただき、ありがとうございました。お陰様でバザールは賑わい、52万円余の売上がありました。収益は盲導犬育成に使わせていただきます。

あ ゆ み

【11月】
４日 Ｖ友の会施設見学会(神戸ライトセンター)
４～５日 灯友会バザール(当館４階)
12日 オープンデー(館内見学日、５人)
16～17日 全視情協近畿ブロック･音訳指導員養成講習会(玉水記念館)
16・17日 日本ライトハウス理事会・評議員会
17～18日 日盲社協･情報化対応支援者研修会情報機器コース
25日 見学:日本ライトハウス養成部受講生

予 定

【12月】
８日 サービス部休室(書庫･在庫整理日)
10日 オープンデー(館内見学日、要予約)
15日 見学:ロバの会(京都朗読奉仕会)
24日 サービス年内最終日
27日 ボランティア活動最終日
28日 仕事納め
【１月】
５日 仕事始め
６日 ボランティア活動･サービス再開

編 集 後 記　本号は記事が溢れたため、感謝報告の頁を圧縮することになり、申し訳ありません。今年もコロナ禍の中、ボランティアの皆様には図書製作とサービス支援にお力添え下さり、ありがとうございました。来年の活動が少しでも平常通り行えることを祈ります。(竹)

ONE BOOK ONE LIFE 2022年12月号
（ワン ブック ワン ライフ）
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
情報文化センター(館長 竹下 亘)
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2022年12月1日
定　価　1部100円　年間購読料1,000円

公式SNS はじめました
twitter Instagram YouTube